

人生の中で一番輝く年代「サードエイジ」

今まで人生を「第1の人生」「第2の人生」のように、年齢を基準で分けることが一般的でしたが、平均寿命が延び、人々のライフスタイルが多様化する現代では、年齢で人の一生を説明することが困難となってきました。英国の学者ピーター・ラスレットは「ファーストエイジ(教育を受け社会に出るまでの年代)」「セカンドエイジ(仕事・子育てをする現役世代)」「サードエイジ(現役から引退し、自己実現と達成の年代)」「フォースエイジ(人生の終末までの年代)」の4つに分ける説を提唱しました(『The Emergence of the Third Age』1978年)。そこで私たちは「サードエイジ」世代を「人生の中で一番輝く年代」として応援し、発信しています。

講師ご紹介



三田村鳳治(ほうじ)氏(元法勝寺住職)

大正11年生まれ。翌年関東大震災で被災。現在102歳。逗子市「法勝寺」の住職の父と母の深い愛情を受け幼少時代を過ごす。逗子開成学園、立正大学へ進み、昭和18年学徒出陣により陸軍特攻隊を沖縄に送り出す整備兵として戦争を体験する。戦後経済的困窮な中で「これからの日本を託すのは子どもたち!」との強い思いから、昭和23年に、父と「たちばな保育園(かぐのみ幼稚園の前身)」を創設し、「輝かせ生命」を建学の精神に掲げ、永年幼児教育に情熱を注いできた。同時に父の後を継ぎ法勝寺の住職を務め、日蓮宗の人材育成などにも尽力し、町議会議員として東逗子駅の開業、商店街の復興、逗子市立図書館の開設等にも大きく貢献してきた。長年にわたる教育振興への貢献により、平成7年藍綬褒章を受章。その後沖縄はもとよりフィリピン・マニラ・ビルマ(ミャンマー)への慰霊の旅を続けるとともに、法勝寺の高台に「平和慰霊の塔」を建立する。現在は沼間小学校の生徒と交流の中「努力・熱意・感謝」の大切さを伝える。多くの子どもたちの感想文から、その想いは確実に受け継がれている。今年令和6年6月平和宣言町である「きけわだつみのこえ」の上原良司出生の地である、長野県池田町から依頼を受け、石碑の前で深く慰霊の祈りを捧げ、講演で世界平和の大切さについて語りかけ、人々に大きな感動を与えた。



原田一之氏(京浜急行電鉄株式会社取締役会長)

横須賀市出身。神奈川県立横須賀高校、東北大学法学部卒業後、1976年に京浜急行電鉄株式会社入社。同社常務取締役鉄道本部長、専務取締役グループ戦略室長を経て、2013年に取締役社長、2022年から取締役会長。社長時代から「都市近郊リゾートみうらの創生」を掲げ、観光ディステーションとしての三浦半島の魅力向上に努めている。



佐々木忠弘氏(京浜急行電鉄株式会社新しい価値共創室 エリアマネジメント推進担当課長)

横浜市出身。1998年に京浜急行電鉄株式会社入社。京急百貨店、広報宣伝、駅ナカビジネスの担当を経て、2016年に三浦市役所に出向。2018年に帰任し、三浦半島のエリアマネジメント・MaaS*整備を担当。2023年からは京急全域のエリアマネジメントおよび事業戦略策定を担当している。

*MaaS(Mobility as a Service): 目的地までのルートや移動手段の検索や予約、決済の一括サービス。



田邊笑美子氏(特別養護老人ホーム逗子杜の郷施設長)

群馬県出身。看護師として働き45年。千葉県立こども病院に20年勤務(小児看護学会等研究発表8回)。12年前に鎌倉市の湘南鎌倉総合病院に就職(50歳になり第二の人生を楽しむため)。3年後に関連の老健の介護責任者を経て、8年前より逗子杜の郷施設長に就任。杜の郷では「老いることは楽しむこと」をコンセプトにダイバーショナルセラピストの活動を支援している。感染対策が大好きで、神奈川県感染症学会で発表し3年連続で奨励賞を受賞。これからも職員を大切にしつつ、入居している高齢者のために日々健闘していく。



土屋慈恭(じきょう)氏(天台宗 神武寺第七十六世住職)

1965年逗子生まれ逗子育ち。祖父慈順が青年期に神武寺で修行、戦後まもなく住職として大磯町から赴任後より、逗子にご縁をいただく。平成29年、父慈道の跡を継ぎ住職に就任する。大正大学大学院博士課程天台学 満期退学。在学中に比叡山行院にて修行、その後同大学にて講師を20年務める。専門は仏教思想(天台教学)。桜山観藏院の兼務住職も勤める。

大好評! 逗子をクイズ化! 本で読める化! 「知っ得ずしQ&A~読めばご当地コンシェルジュ~」



1,200円

サードエイジ連続講座を受けたサードエイジの皆さんが、逗子のことをもっと知りたい! 広めたいとの思いから、約3年をかけて120問のクイズ形式でまとめました。逗子に関する自然・景観、歴史・旧跡、寺院・神社、文化・芸術、暮らし・生活などを「自然の回廊」別に網羅したので、この本をお手に逗子を散策してみたいかがでしょう。

ご希望者には有償頒布します。頒布場所: 逗子市観光協会(市役所2F)・逗子市商工会・ウィンショップ a day・逗子魚勝・まだ名もないお休み処 お問合せ: 090-6114-1748 (田中)